

庁議の概要

開催日 平成22年7月27日(火)

◎項 目

- 1 口蹄疫対策について【農業振興部】
- 2 各部局の動向について【各部局等】

◎内 容

1 口蹄疫対策について【農業振興部】

農業振興部から口蹄疫対策について説明を行った。

【概要説明】

- ・7月27日0時をもって宮崎市の移動・搬出制限が解除されたことに伴い、宮崎県全域の移動・搬出制限の解除と併せて、非常事態宣言も解除となった。
- ・今後、家畜の排せつ物等の処理の完了を待って、8月27日には終息宣言を行う方針。現在は、終息宣言に向けて、94万頭の家畜の目視をしている状況。
- ・本県の侵入防止対策については、消毒薬等を公が支援するという体制を取ってきたが、自主防疫の方針に移行した。なお、防疫対応に対する指導は継続するが、宿毛湾港におけるフェリーや高知空港の九州便に対する靴底消毒等々は一旦終了した。これは四国4県同時の判断である。
- ・ただ、今回の感染経路はまだ解明をされておらず、また、10年前には、終息1カ月後に北海道に飛び火した事例もあり、韓国や中国等を見ても予断を許さない状況。今後も引き続き、万が一に備えた準備体制をお願いしたい。

【意見交換】

- ・自衛防疫と今までとは具体的にどう対応が違うのか。(知事)
→これまでは、各農家に公費で買い上げた消石灰等を配付して、消毒対応の指導をしていたが、公費で買い上げることをやめるということ。
- ・仮にまた発生した場合に、すぐに対応できる体制を整えておくように。(知事)

2 各部局等の動向について【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局の今週の動きに関する資料を配布の上、概要説明を行った。

(知事)

- ・総合特区制度について、説明会を聞いて、可能なら何か提案してみてもどうか。うまくいけば、使いやすく有効な手段になるだろう。
- ・最近新聞に産業振興計画という言葉が出てこなくなった。いろんな会等で、旗やあいさつなどを通して、その取り組みが産業振興計画なら産業振興計画であるということ、産業振興計画の何の分野の、何に関することの一環としてやっているかということを必ず明示するように。